

第12回 動物たちの SOS 展

を開催します

野毛山動物園では、平成 29 年 3 月 1 日(水)から 31 日(金)まで「動物たちの SOS 展」を開催します。多くの野生動物が生息環境の破壊や密猟などにより、絶滅の危機に追い込まれている現状をお伝えする企画展です。

3 月 4 日(土)・5 日(日)は、横浜税関、WWF ジャパン等の外部団体と連携し、税関で押収された密輸品の展示や野生動物に関する様々な取組みを紹介します。野生動物の現状を知ることができる絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。



【過去の様子】密輸品の展示(横浜税関)

【協力機関・団体】

協力：横浜税関、カナダガン調査グループ、横浜市環境創造局(政策課、環境科学研究所、動物園課 横浜市繁殖センター)、野生動物救護獣医師協会神奈川支部(関係者：神奈川県野生動物リハビリテーター)、横浜メダカの会、WWF ジャパン、トラフィックイーストアジアジャパン(順不同)



野毛山動物園



指定管理者：(公財) 横浜市緑の協会

お問合せ先

野毛山動物園 園長 鈴木 浩 TEL045-231-1307

【参考資料】



1 イベント情報



① パネル展示

【日程】3月1日（水）～31日（金）

【内容】園内入口付近に動物の密輸などに関するパネルを設置します。

【協力】トラフィックイーストアジアジャパン

② ブース展示

横浜税関をはじめ、各ブースで取り組み事例の解説を行います。

【日程】3月4日（土）・5日（日）

【場所】屋内休憩所前ひだまり広場 ※天候により中止する場合があります

協力団体	内容
横浜税関	税関で押収された密輸品を展示します。
横浜市環境創造局	【政策課、環境科学研究所】 パネル展示やワークショップで生物多様性や市内の外来種問題、横浜の環境について紹介します。
	【動物園課 横浜市繁殖センター】 カンムリシロムク野生復帰事業やライチョウ・ミゾゴイなどの日本産動物の保全活動を通じた繁殖センターの活動を紹介します。
カナダガン 調査グループ	希少種シジュウカラガンと特定外来生物カナダガンについて紹介します。
トラフィックイースト アジアジャパン	「野生動物の現状」と「世界野生生物の日」についてパネルなどで紹介します。
WWF ジャパン	「気候変動と動物たち」についてパネルなどで紹介します。
野生動物救護獣医師協会 (関係者：神奈川県野生 動物リハビリテーター)	「ヒナを拾わないで！」親鳥からのSOSについて紹介します。
横浜メダカの会	横浜メダカの展示やパネルなどで横浜メダカについて紹介します。

2 関連イベント

●野毛山動物園セミナー

野毛山動物園では、SOS展の関連イベントとして「野毛山動物園セミナー」を開催します。今年私達の生活になじみ深い「カラス」や、「野毛山動物園で保護される鳥たち」のお話をします。

開催日時	平成 29 年 2 月 18 日（土）14：00～16：15
開催場所	野毛山動物園内 屋内休憩所
内容	カラスの素顔と付き合い方・野毛山動物園で保護される鳥たちなど
定員・参加費	先着 50 名（定員になり次第締め切り）・無料
参加方法	野毛山動物園ホームページの専用フォーマットに必要事項をご記入の上、お申込みいただくか、氏名・年齢・お住まいの市町村・電話番号・ファックス番号 もしくは E メールアドレスをご記入の上、下記の宛先にファックスで、お申込みください。（グループでのお申込みの場合は、参加者全員の氏名と年齢を記入） FAX：045-231-3842 【受付期間】平成 29 年 1 月 16 日（月）～2月 17 日（金） ※定員になり次第締め切り

3 野毛山動物園について

- ◆入園料：無料
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日） ※3月27日（月）は臨時開園
- ◆交通：JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町」駅下車 徒歩 15 分、
または市営バス 89 系統「一本松小学校」行き「野毛山動物園前」下車すぐ
京浜急行「日ノ出町」駅下車徒歩 10 分
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/nogeyama/>
- ◆住所：横浜市西区老松町 63-10
- ◆問合せ先：045-231-1307